

道の駅ひらた移転再整備検討委員会（第3回） 概要

本村では、道の駅ひらたの移転再整備について検討を進めております。

道の駅ひらた移転再整備に向け、11月18日（火）に第3回検討委員会を開催しました。

第3回の検討委員会では、道路などのインフラ整備やモデルプランの提案に対し委員の方々よりご意見等いただきました。

今後は基本計画の策定に向けて関係機関との協議や概算事業費の算出など進めていきます。

「主な協議内容」

- ・ 周辺道路の整備について
- ・ 渋滞緩和対策について
- ・ モデルプランについて



「委員からの主な意見」

- ・ 防災道の駅に選定されているため防災機能の必要な設備や規模感は精査されていて然るべき。
- ・ 施設整備については、常時と非常時を使い分けしないといけない。
- ・ 地震により液状化した道の駅もあり、防災道の駅である以上大規模地震が発生した際の安全性が担保されるのか心配である。
- ・ 進入路が多くなることで郡山方面から道の駅へ進入を迷う交通低減のために法定外の案内看板設置などにより周知する対策が必要。
- ・ 観光ハイシーズンの需要も考えた駐車場マス算定をしてほしい。
- ・ コストを抑える観点からも傾斜を活用して盛土等の経費を抑える考えで進めてほしい。